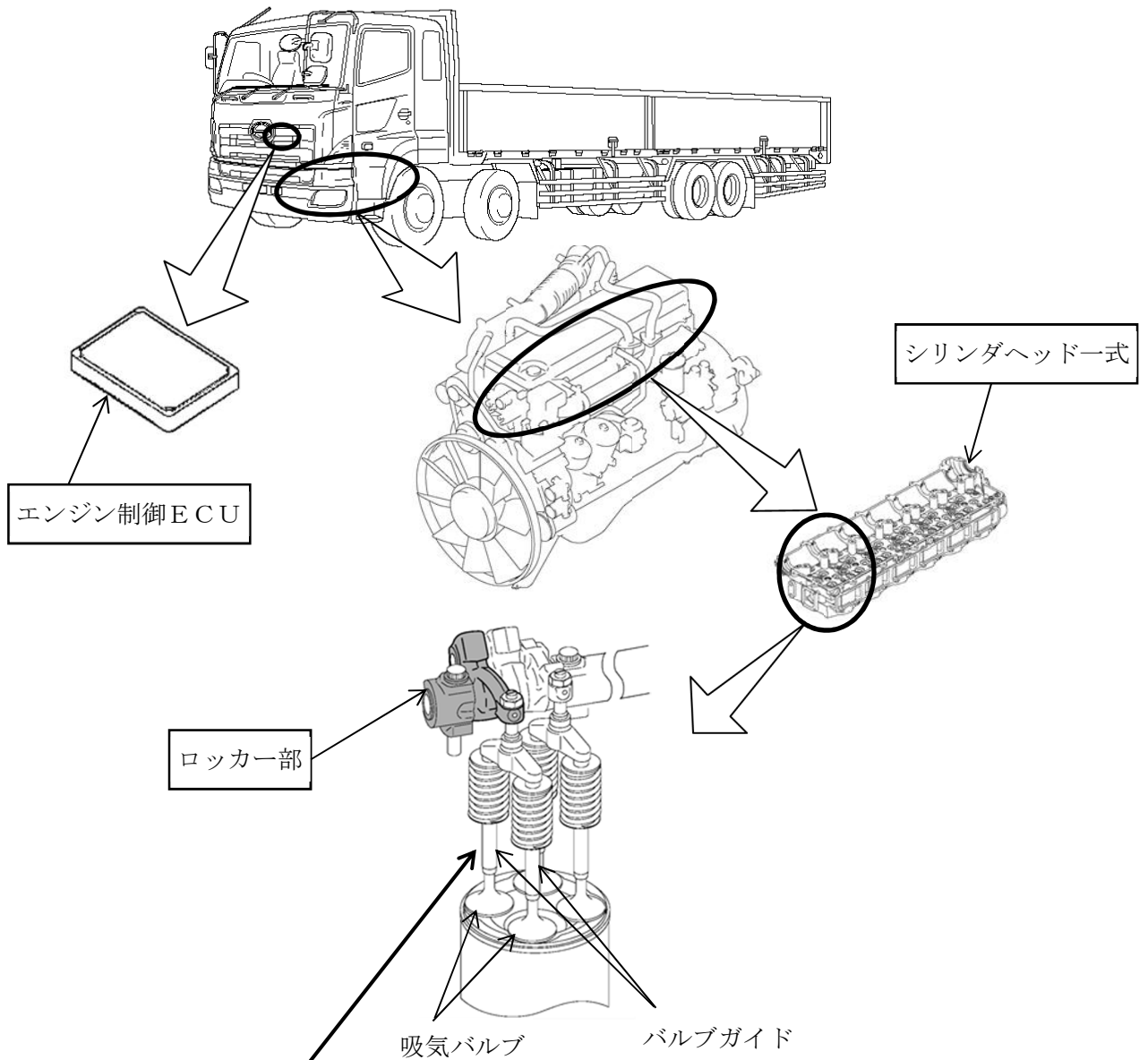


## 改善箇所説明図



### 基準不適合発生箇所

注：□は交換する部品およびプログラムを書き換える部品を示す。

大型トラックのE13C型エンジンにおいて、吸気バルブ用ロッカー部の寸法が不適切なため、バルブが傾いた状態となりバルブガイド部が偏摩耗することがある。そのため、異常な打音や振動が発生し、そのまま使用を続けると、エンジンが停止するおそれがある。

### 改善の内容：

使用者に当該不具合および予見事象を周知し、異常な打音や振動が発生した場合は、ロッカー部を対策品にシリンダヘッド一式を新品に交換する。また、一部車両はカーボンデポジットを低減するため、エンジン制御プログラムを対策プログラムに書き換える。

識別：改善済車両にはサーモスタットケースに黄色ペイントを塗布する。